

# 四日市公害と環境未来館 開館10周年

環境改善の歩みから得た教訓を生かし、  
より良い環境を次代に引き継いでいく。

これは、四日市公害と環境未来館が、  
平成27年3月21日に開館した際の誓いの言葉にある一文です。  
今年開館10周年を迎えました。

これまで、市内の小・中学生をはじめ、  
国内外40万人を超える来館者を迎え入れ、  
「次代に引き継いでいく」という取り組みを担ってきました。

多くの人に支えられ、四日市公害の経験と教訓を  
後世に伝えるとともに、  
環境改善の取り組みを広く発信する  
四日市公害と環境未来館の  
これまでの歩みを、振り返ります。



## 四日市公害を知り、環境問題を学ぶ

そらば四日市2階にある常設展示室は、公害や環境に  
対する体系的な展示や体感・体験できる展示を通して、公害  
や環境への興味や関心を抱くきっかけを提供しています。

「見学に来たけどわからないことがある…」  
そんなときは、解説員へ質問してみよう♪



### 解説員とは…

見学者に展示についてわかりやすく  
解説します。水色のベストが目印。わ  
からないことがあれば聞いてみてね。



### 四日市公害と環境未来館常設展示室



### 解説員から見た展示室

- 市内の小・中学生を始めとして、多くの人に出会えるのはうれしいです。公害にまつわる体験を話される人もおり、解説員である自身にとっても、逆に学ぶことも多いです。また、国内・海外からの来館者の熱心さにも感銘を受けています。
- いろいろな人との出会いを通して、自分自身も四日市公害の事をより深く学ぶことができたほか、来館者に四日市公害のことを話すことで、自分自身の成長を感じています。これからの未来を担う若者や子どもたちには、四日市公害を知ることを通して、地球の明るい未来を考えるきっかけとしてもらいたいですね。



### 解説員として活躍するには？

解説員になるためには、解説員養成講座を修了する必要があります。毎年9～10月に受講生を募集しています。興味のある人はぜひ当館ホームページよりご応募ください。



### 解説員になろうと思った理由

- 学生時代に見た、コンビナートの煙突の炎など、消えずに残る自身の記憶をたどり、定年退職を機に四日市公害の事を知りたいと思い養成講座を受講しました。四日市公害を知らない(大きな)子どものやり(学び)直しでしょうか。
- 工場の煙突から上る煙や夏の化学臭に疑問をもち、公害の現状を知りたくて応募しました。充実した研修の中で、被害に遭われた人や尽力された人々の思いを直接伺い、それらを含めて伝えられたらと考えました。

# 開館から10年の歩みをご紹介します

## 四日市公害と環境未来館 10年の歩み

四日市公害と環境未来館  
四日市市立博物館・プラネタリウム 3月21日開館



平成27年3月21日 開館  
オープニングセレモニー

初の特別展開催!

平成27年度特別展

大昆虫博



世界で起きていることを  
写真が伝えてくれました

平成28年度特別展

ナショナル ジオグラフィック  
写真展 地球の真実



G7 各国出身の高校生たちが  
学びました

平成28年4月23日  
ジュニアサミットの視察先に



モノクロ写真が、大切な  
記憶を後世へ伝え続けます

平成29年度企画展

四日市公害写真展



令和4年度企画展

四日市公害  
判決50年展

現在もVRで  
見学できます!  
ぜひご利用ください



タッチパネルに  
触って学ぼう!

四日市公害判決50年展  
～過去をふり返り未来へつなぐ～



新型コロナウイルス感染症の  
影響で一年越しの開催に

令和3年度企画展

わたしたちのくらしとごみ



感染症対策を  
徹底しました

令和2年以降  
新型コロナウイルス感染症の流行



南極の氷に触れる  
イベントも大盛況!

令和元年度企画展

地球の彩りを宇宙から



オーロラが輝くきれいな空も  
現地から生配信

平成30年度特別展

オーロラとアラスカ原野  
～自然とテクノロジーの協演～



ごみの分別を学べる  
ゲームが楽しいよ!

令和5年2月11日  
リニューアルオープン



3Dメガネで見る  
恐竜は大迫力!

令和5年度特別展

～6億年のタイムトンネル～  
恐竜&地球の生きもの進化展



40万人目のお客様は  
インドから来ていただきました

令和6年3月12日  
来館者40万人到達



美しい海の写真に  
魅了されました

令和6年度特別展

中村征夫写真展 Magic of the blue  
～深遠なる海への旅路～



講師は南アフリカ政府公認  
サファリガイドの太田ゆかさんです!

令和7年3月23日  
開館10周年記念講演会

これからの展覧会や  
イベントも楽しみだね!



# 環境を学ぼう、行動しよう

四日市公害と環境未来館は、環境について学び、行動へとつなげるきっかけづくりとなる講座、イベントを多数実施しています。  
これまで開催した講座の一部をご紹介します。

現在申込み受付中の講座はこちらから！



## 四日市市エコパートナー事業

環境活動団体との協働により各種事業を実施しています。提案事業ならではの市民目線の斬新な企画が魅力です。



ウミガメのバズルをしよう



「四日市公害を忘れないために」市民の集い

## 自然観察会

市内の身近な自然に親しみながら、動植物や昆虫などを観察しています。各分野の専門家の説明もあって楽しめる！



川のいきものと石ころ調査



秋の里山散策



冬の里山

※海や川に入る時には安全のためライフジャケットを着用しましょう

## 環境学習講座

体験型講座も多数あり、いろんな年代の人に対応した多彩な講座を用意しています。



こどもエコラボ お天気ハカセになろう！



おしゃれなふろしき活用術



バスで行くリサイクルの旅



子ども環境ツアー



カニカイパラダイス



地域で取り組む獣害対策講座



エコ・クッキング  
ローリングストック活用術「ホットする和ごはん」



四日市公害を忘れないために



海のお掃除船「じんべい」の見学



これからも、環境について学べる、体験できる講座をたくさん開催していきます！みなさまの参加をお待ちしています。



来てね！

開館10周年記念企画展  
四日市公害から  
わたしたちが学ぶこと  
～歴史は未来のみちしるべ～



時 6月13日～8月31日  
所 そらんぼ四日市4階 特別展示室  
料 無料

戦後、高度経済成長の中、暮らしが豊かになる一方で、全国でたくさん公害が発生しました。そんな時代の中で四日市や日本の環境をよくするため取り組んだ人びとの、「ことば」を通して四日市公害の歴史を紹介します。歴史を未来へのみちしるべとして四日市公害の経験からわたしたちが学ぶことは何でしょうか。一緒に考えてみましょう。

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は 四日市公害と環境未来館 ☎354-8065 FAX329-5792